

若松城天守閣展示リニューアル業務委託プロポーザル評価基準

(令和4年4月20日 決裁)

1 位置づけ

この要領は、若松城天守閣展示リニューアル業務委託選考委員会が若松城天守閣展示リニューアル業務の受託候補者の選定するための評価の基準等を示すものである。

2 評価方法及び受託候補者の選定

受託候補者の選定は、企画提案書やヒアリングの内容を踏まえ、別表「評価基準表」に基づく選考委員会の各委員の採点により、次の選定順に従い順次選定する。ただし、採点した委員の平均得点が60点に満たない場合は、不適格とみなして受託候補者としな

いものとする。

<選定順>

- ア 過半数を超える委員から最高順位を得た者
- イ アにより決しない場合、全委員の合計得点が最高得点者
- ウ 最高得点者が複数ある場合は、企画提案に係る項目の評価点が最も高い者
- エ ウが複数ある場合は、提案金額の最も安価な者

3 評価点

採点に当たっては、「評価基準表」に定める各項目の着眼点を踏まえ、次表に定める6段階の評価を行い、それぞれの区分に応じた評価点を算出するものとする。

評価段階	配点5点の場合	配点10点の場合	配点15点の場合	配点20点の場合
A 極めて優れている	5	10	15	20
B 優れている	4	8	12	16
C 普通(標準的)	3	6	9	12
D やや劣っている	2	4	6	8
E 劣っている	1	2	3	4
F 記述がない	0	0	0	0

4 留意点

評価は、プレゼンテーションにおける説明技術によらず、提案内容等の優劣をもって評価するものとする。

別 表

評価基準表

大項目	小項目	評価の着眼点	配点
①実施方針 (配点10)	①理解度、考え方	業務の目的、条件、内容の理解度が高い場合、優位に評価する。	5
	②取組意欲・積極性	主体的かつ前向きな取組意欲が認められる場合、優位に評価する。	5
②実施体制 (配点10)	①業務遂行能力	業務を円滑に遂行できる実施体制が構築されている場合、優位に評価する。 ※歴史学識者及び建築士、設計士の配置数など	10
③類似業務の実績 (配点10)	①企業の実績	業務を適切に遂行できる類似業務の実績を有している場合、優位に評価する。 ※類似実績数など	10
④企画提案内容 ※ (配点65)	①リニューアルの方向性に対する展示内容の基本的な考え方	リニューアルの方向性を理解した内容となっているか。	10
	②新たな展示手法について	デジタル技術(AR、VR、MR、SR等)を効果的に活用した提案となっているか。	15
		市内まちなかへの誘導を促す提案となっているか。	
	③文化財の展示について	適切な展示ケースを配置しているか。	10
		文化財などの活用について魅力的な提案となっているか。	
	④展示構成について	館内誘導について、入場者の安全性や利便性に配慮した提案となっているか。	20
		ターゲットを想定した集客に期待できるデザイン性に配慮した提案となっているか。	
		コンセプト及びストーリー性を重視し、イメージが明確な提案となっているか。	
⑤内部環境	収蔵スペースや学芸員の作業スペースの確保など、運営体制への配慮がなされているか。	10	
	解説内容の修正や、機器のメンテナンス及びアップデートなどに配慮がなされているか。		
⑤工程計画 (配点5)		業務実施手順を示す実施のフロー、スケジュールに妥当性が認められる場合、優位に評価する。	5
合計			100

※「若松城天守閣展示リニューアル検討報告書」に基づき、的確な課題認識のもと、効果的かつ実現可能な手法が提案されている認められる場合、優位に評価する。